細見美術館

平成25年1月3日(木)―3月10日(日)

江戸絵画の至宝

開館15周年記念特別展 I

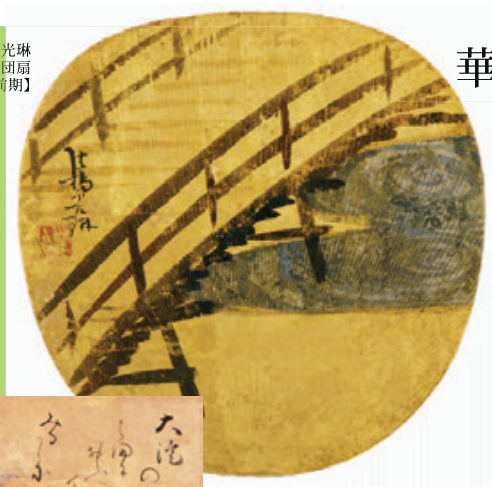
琳派と若冲

The Treasure of Edo Paintings –Rimpa and Jakuchu–

主催　細見美術館
休館日　毎週月曜日　期間中展示替え有
　前期　1月3日(木)～2月3日(日)
　後期　2月5日(火)～3月10日(日)
開館時間　午前十時～午後六時
　(入館は、午後五時三十分まで)
入館料　一般　一〇〇〇円(八〇〇円)
　学生　八〇〇円(六〇〇円)
　※(　)内は二〇名以上の団体料金
会場　細見美術館
　京都市左京区岡崎最勝寺町六―三
　〇七五―七五二―五五五五
　http://www.emuseum.or.jp

ご優待
一般/1,000円→800円　学生/800円→600円
本紙にて4名様まで200円引。

HOSOMI MUSEUM
http://www.emuseum.or.jp



尾形光琳
宇治橋図団扇
【前期】

華麗なる琳派

鈴木其一
水辺家鴨図屏風（部分）【後期】

酒井抱一
桜に小禽図【後期】

俵屋宗達　伊勢物語図色紙「大淀」

江戸絵画の至宝
琳派（りんぱ）と若冲（じゃくちゅう）

平成25年 1月3日（木）－3月10日（日）

前期 1月3日（木）－2月3日（日）・後期 2月5日（火）－3月10日（日）

細見美術館は今年、開館15周年を迎えます。

初代 古香庵（1901～1979）に始まる細見コレクションは、日本美術史を辿ることのできる多様な作品からなります。

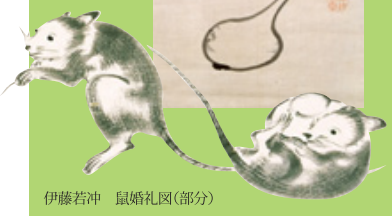
記念特別展の第１弾となる本展では、江戸時代の絵画の中でも極めて魅力に富む琳派と伊藤若冲の作品をご紹介します。俵屋宗達から酒井抱一らに至る琳派の華麗な様式と、若冲の独創的な画風が味わえる細見コレクションならではのラインナップをお愉しみください。

伊藤若冲
雪中雄鶏図（部分）【前期】

若冲の魅惑

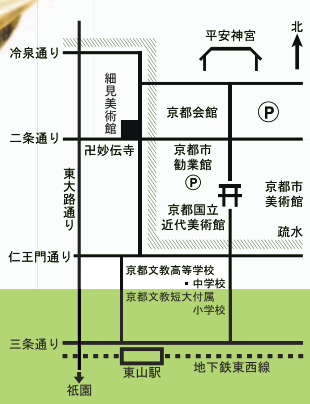
伊藤若冲　瓢箪・牡丹図のうち

伊藤若冲
糸瓜群虫図【後期】



伊藤若冲　鼠婚礼図（部分）

休館日　毎週月曜日（祝日の場合、翌火曜日）
開館時間　午前10時～午後6時
（入館は、午後5時30分まで）
入館料　一般 1000円（800円）
学生　800円（600円）
※（　）内は20名以上の団体料金
会場　細見美術館
京都市左京区岡崎最勝寺町6-3
075-752-5555



細見美術館
http://www.emuseum.or.jp

●市バス「東山二条」下車　徒歩3分
●市バス「京都会館美術館前」下車　徒歩5分
●地下鉄東西線「東山」駅下車　徒歩10分
ご来館には公共交通機関をご利用下さい。

会期中のイベント　気軽にお茶会体験「ひな祭のミニ茶会」3月2日(土)・3日(日)
事前申込制・有料

祝！15周年

2013年、開館15周年を記念した展覧会を開催します。
記念Yearならではのイベントもお楽しみください。

館長と巡るギャラリーツアー
講師　細見良行（細見美術館 館長）
2月 23日（土）14:00 ～

スペシャルトーク Part 1
作品を目の前に
コレクションを熱く語ります。

ギャラリー講座
講師　岡野智子（細見美術館 上席研究員）
①1月26日（土）②3月2日（土）各14:00 ～

聴講無料　※ただし別途入館料が必要です

次回展予告
志村ふくみ・志村洋子作品展
しむらの色 KYOTO
3月16日［土］～5月6日［月・祝］

細見美術館　友の会NEWS
フレンドシップメンバー　年会費￥3,000　当日入会もOK
何度でも展覧会がご観覧いただけるフリーパスシステム（1年間）

詳しくは、美術館ホームページもしくはTEL (075-752-5555) にてお問い合わせください。